

※文字の大きさは Meiryō UI / 12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真 1) (表 1) などと文中に記載し、右ページに(写真 1) (表 1) などと表記の上、貼り付けてください。
※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は、変更可能です。
※いずれの場合も、必ず A3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

【様式 1】

＜エントリーシート＞ ※事務局記入欄 No. : A - 24	部門 研修成果活用部門 平成 30 年第 4 回中堅教員研修	学校名・氏名 宮城県石巻市立万石浦中学校 教諭 小山 晴美
活動名 チーム万中グッジョブ作戦 目指す生徒像に迫る P B I S の実践		
課題の設定：3 年間に渡って「だれもが行きたくなる学校づくり」の教育実践を行ってきて見えた成果と課題 (教育実践の面から) ○多様な実践を行ったことによる実践の蓄積と、教員の研修意欲の高まり △どの力が伸び、課題なのかを把握する指針が不明確 (生徒の実態から) ○学級の居場所づくりによって、不登校生徒が減少 △自分に自信を持てずにいる生徒が依然として多い		
方針・計画： 		
活動内容：以下の活動を、教員がチームで計画立案し、学校・学年の共通行動として取り組んでいる ①「目指す生徒像」に基づいて、各月・各行事で取り組むべき課題を生徒とともに考え、可視化する。 ②「目指す生徒像」に基づいた目標と、自己評価・相互評価を一体化した学校共通のシートを活用する。 ③地域と関わる・地域に貢献する・異年齢と交流する活動を充実させる ④生徒間による互いの頑張りへの賞賛と、教師による生徒のよい行動への日常的な賞賛を可視化する		
活動の成果：教師も生徒も同じベクトルを向かって取り組めていることを、日々実感！ ①各教育活動で、「目指す生徒像」に即した目標を、教師も生徒も共有化して取り組むことができています。 ②達成目標に基づいて、成果と課題を教師も生徒も把握し、次の教育活動に生かすことができています。 ③生徒自身が、自分のよい行動に自信を持てるようになってきた。 ④教師も生徒も、よい行動に注目することが多くなった。		
アピールポイント（アイデアや工夫）：学校教育目標を達成するための近道！ ①「目指す生徒像」に迫るために、必要な教育活動を厳選することで、スリム化が図られる。 ②実践する教育活動が焦点化でき、より効果を上げることができる。 ③どの学年も、どの学級も、共通した目標に向かって実践をするため、実践の質を高めることができる。 ④チームで計画立案することで、多様なアイデアが生まれるとともに、各教員の負担が軽減できる。		

＜写真、図表添付欄＞

目指す生徒像

他を大切に
する生徒

自分を大切
にする生徒

授業を大切
にする生徒

地域を大切
にする生徒

よい行動の評価・価
値付け・強化

地域との関わり・異年齢交
流・小中連携

協同学習

「目指す生徒像」に基
づいた学年・学級経営

目標と評価を一体化し
た学校共通のシート

「目指す生徒像」の
色分けによる可視
化の工夫

「目指す生徒像」に
基づいた全校統一
の毎月目標

自己有用感

全員の意見を反映できる組織づくり
一人一役で重複する組織は作らない

職員会議後に、各部のチーム会議を実施

授業研究部

SEL部

ピアサポート部

PBIS部

チーム会議で教育
活動の計画・立案

授業づくりのため
の月 1 回模擬授業

・協同学習の
時間集約
・授業参観
シート
・研究授業の
運営・記録

・SEL授業
計画
・模擬授業の
運営
・指導案の
蓄積

・実践計画
・生徒会との
連携
・小学校や
地域との連携

・「きらめきだ
より」の発行
・「きらめきコー
ナー」の運営
・写真等による活
動の記録